

ついでにいますか？

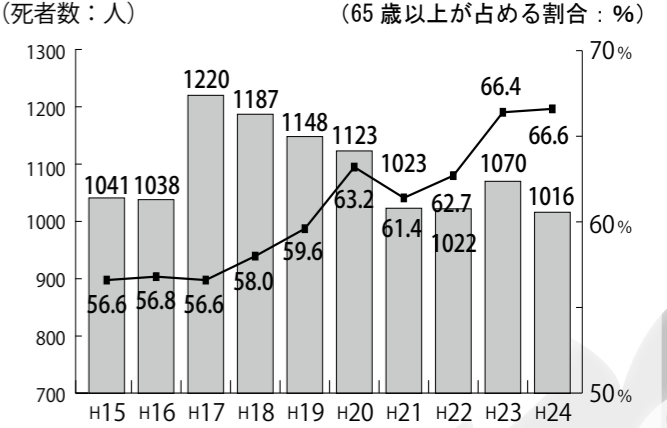
住宅用火災警報器

住宅用火災警報器は、すべての住宅に設置が義務付けられて、まもなく3年が過ぎようとしています。高島市では、設置率が76・8%となっていますが、およそ4分の1の住宅には依然住宅用火災警報器が設置されていません。全国の住宅火災における死者数は毎年1,000人を超え、このうち約7割が高齢者です。さらに、火災は寝ている間に発生していることが多いため、火災に気付かず、逃げ遅れてしまうというのを防ぐためにも、住宅用火災警報器を設置しましょう。



全国消防イメージキャラクター「消太」

全国の住宅火災における死者数と65歳以上が占める割合



維持管理が必要です

住宅用火災警報器は、一度設置すればよいということではなく、維持管理をする必要があります。この維持管理を怠ると、火災が発生して「イザッ！」というときに正常に作動せず、発見が遅れて大惨事になる可能性があります。定期的な清掃やテストを行って、「イザッ！」というときに正常に作動するように、維持管理をしましょう。

1. 作動テストを行いましょ

もし、「ピーピー」や「火事です」の警報音が鳴らなければ、正常に作動していません。その場合は、取扱説明書などを参考に、適切な対処をお願いします。

引きひもを引く
またはボタンを押す

鳴ればOK!

総務省消防庁「住宅用火災警報器取り付けたそのあとに」より

2. 定期的に お手入れをしましょう

火災が発生した場合、多量の煙が発生し、矢印の部分に入って警報が鳴るようになっていきます。矢印の部分にホコリなどが付いていると、煙が入りにくくなるので正常に作動しない可能性があります。乾いた布などでホコリを取り除いてください。

付けて良かった

住宅用火災警報器を付けて良かった、大惨事にならなかったという声がたくさん届いています。

事例① 深夜に寝室で寝ていたら、寝室の住宅用火災警報器が鳴ったので目が覚め、部屋から出ると家の中に煙が充満していたので、避難して大惨事にはならなかった。

事例② 台所でガスコンロに鍋をかけたまま忘れ空焚き状態となって煙が出たが、台所に取り付けられていた住宅用火災警報器が作動したため、家の人が気づきガスコンロの火を消して火災とならなかった。

事例③ 家の人が就寝中、居間に取り付けられていた住宅用火災警報器の音で目が覚め、居間の座布団がくすぶっているのを発見し、台所で水道水をかけて消火した。



総務省消防庁「住宅用火災警報器取り付けたそのあとに」より

住宅用火災警報器の設置と維持管理を
よろしくをお願いします。

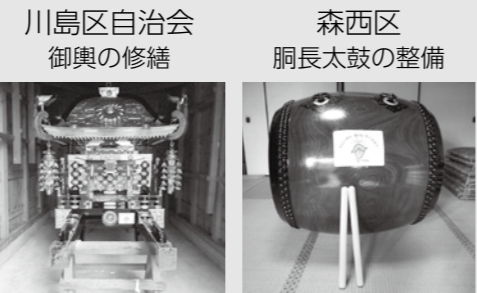


住宅用火災警報器を設置することにより、火災にいち早く気づくことができ、逃げ遅れの防止や小さな火のうちに消火活動ができるので被害を最小限におさえることができます。

問予防課 ☎(22) 5403

宝くじの収益が、コミュニティ活動に役立てられています

地域づくりのために交付される(財)自治総合センターのコミュニティ助成金を受け、森西区(マキノ地域)では洞長太鼓の整備が、川島区自治会(安曇川地域)では御輿の修繕が行われました。この事業はコミュニティ活動の健全な発展を図るとともに宝くじの普及広報活動を行うもので、コミュニティ活動に必要な施設や備品の整備に関する事業に助成されます。



若者の定住を応援しています！

高島への定住を応援する制度をご紹介します。ぜひ活用ください。

- おいでよ高島・若者マイホーム支援事業
高島市に移住をされる40歳未満の方を対象に、市内の業者が施工(新築)、または販売する住宅取得に補助を行っています。
- 定住住宅取得補助(新規住宅取得補助)
市内に定住される40歳未満の方を対象に、市内の業者が建築・販売する新築住宅にかかる納付済み固定資産税相当額の1/2を地域通貨で5年間補助します。
- 定住相談
若者定住相談窓口を設置し、市外から高島市への移住を検討される方の相談に定住相談員が応じています。
★各制度について詳しくはお問い合わせください。

問市民活動支援課 ☎(25) 8526